



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



2 学期もあと 1 週間。元気に過ごし、安全を第一に！
 - Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) -

明日は、七十二候でいう「鰻魚群 (けつぎょむらがる)」です。鮭が河川を遡る頃ということです。海で大きく育った鮭が群れをなして、故郷の川へ産卵のために遡ってきます。北海道の川に大量の鮭が泳ぐ姿は、正に圧巻です。2 学期もあと一週間となってまいりました。本当に早いものです。

さて、昨日の朝会で、この秋の芸術的な部門 (小野市学童展、北播書道展、県造形展等) の表彰をしました。たくさんの子供達の頑張りがありました。子供達にとって一枚一枚の賞状には、様々な思いがあることだと思います。自分だけのエピソードがあると思います。取り組んだ分だけ、一生懸命やった分だけ、心に残るものだと思います。子供達が持ち帰った表彰状、お家ではどのようにされておられますか。飾られているお家も多いかと思います。私としては、是非、飾っていただければ大変嬉しく思います。本人が見える場所に、家族が目にする場所に。子供達もきっと嬉しく誇らしいと思います。部屋の空気も、雰囲気も変わると思います。私の方からは、NLP 1st ステージ、2nd ステージ、3rd ステージ、全ステージを見事に達成した子供達に COMPLETE 賞を贈りました。本当によく頑張ってくれたと思います。嬉しい限りです。

朝会では、子供達に次のような話をしました。今日は、勉強する、学習するとはどういうことか考えてみたいと思います。校長先生は、勉強も、スポーツや書写、絵、作文と同じだと考えています。運動が得意な人がいいのです。絵が得意な人がいいのです。作文が得意な人がいいのです。だから、勉強が得意な人がいいのです。勉強でも、色々な教科があります。得意な教科、苦手な教科があります。どれでもいい、こ

れだというものを持って欲しいと思います。その得意なことをどんどん伸ばすこと、そうすれば苦手なこともできるようになってきます。どうしてかということ、「自信」がつくからです。一つの自信は、次の「克服できるという自信」に必ずつながるからです。そうやって、好循環を起こすことができます。得意なことをどんどん伸ばす、そして、自分に好循環を起こして欲しいと思います。また、NLP では「未来学習」取り組んでくれた人もいます。よく、「習ってないから解けない、分からない。」こんなことを聞きます。でも、そうでしょうか。逆に「習ってなくても分かる」ことがあります。つまり、1 年生の人が 3 年生の勉強ができる、なんてことは十分あり得るし、逆に、6 年生でも 2 年生のことが分からない、といったことだってあります。また、**学習には、「質」・「量」・「幅」が必要です。**「質」とは、今回の NLP で取り組んだ「自己評価」するということです。自分が如何に学ぶか、そして、その結果がどうであったかを評価し、改善する。一連の学びの質を高める為の取組です。「量」とは、どんなことでも自分のものにする為には、身に付ける為には、**繰り返し**を必要とします。何度も繰り返し、徹底的に身に付ける取組です。「幅」とは、学校で学ぶ学習の幅を広げる努力が必要なのです。一つのことをしっかりと理解する為に、**多角的に、多方面から、理解する取組**です。そして、この 3 つの「質」・「量」・「幅」が自らの学びをより確かなものにし、**学習の好循環を起こすことに繋がっていきます。**2 学期もあと一週間です。健康に、安全に注意して最後までしっかりと過ごしましょう。こんな話をしました。

保護者の皆様には、子供達の体調・健康管理 (怪我・病気等) にご留意いただきますようよろしくお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染症は、心配な状況が続いています。**中番小学校としては、「恐れず、正しく、適切に。」を基本に据え、日々の感染対策を徹底していきます。**中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。